

## 平成22年3月定例会における予算案の修正可決の概要について

### ○TAGAWAコールマインフェスティバル

本市の炭鉱の歴史・文化を発信し、交流人口の増加、地域の活性化を図るとともに、後世にその歴史・文化を継承していくことを目的に、平成18年度から「市民の、市民による、市民のためのまつり」を開催している。

執行部案は、TAGAWAコールマインフェスティバル実行委員会に対する負担金7,000千円を計上していたが、今後も持続可能なまつりにするため、市民意識の醸成並びに実行組織及び募金活動組織体制の強化を図るための研究調査も含めた期間と位置づけ、5,000千円を減額して修正可決された。

#### TAGAWAコールマインフェスティバル事業

7,000千円 → 2,000千円 (5,000千円減額)

### ○小学校少人数学級事業

市内小学校の少人数(35人以下)学級の実施については、以前から議会からの要望等もあり、実施の必要性は認識していたものの、必要な規定の整備、県や学校現場との調整及び教員の確保等課題が多くあることから、23年度からの実施に向けて検討するため、本年度は準備期間と位置づけ予算に計上していなかったが、本市の将来を担う児童・生徒の学力の向上を図るための手法の一つとして、少人数学級が有効であることから、本年度から小学校3年生までの35人以上の学級、4学級に対し少人数学級を実施するための講師の費用14,384千円を増額して修正可決された。

#### 小学校少人数学級事業

0千円 → 14,384千円 (14,384千円増額)

※歳出の増減に伴う歳入については、基金繰入金によって調整(9,384千円増額)